

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社サラダコスモ					
代表者名	氏名	中田智洋	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	岐阜県中津川市千旦林1-15					
主たる事業の分類	大分類	A 農業、林業				
	中分類	01 農業				
主たる事業の概要	もやし、スプラウト、カット野菜の生産。					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1,717	1,665	1,912	1,744	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3,566	3,459	4,045	3,694	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	8		8	8	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	38				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2021	年度
--------	------	----

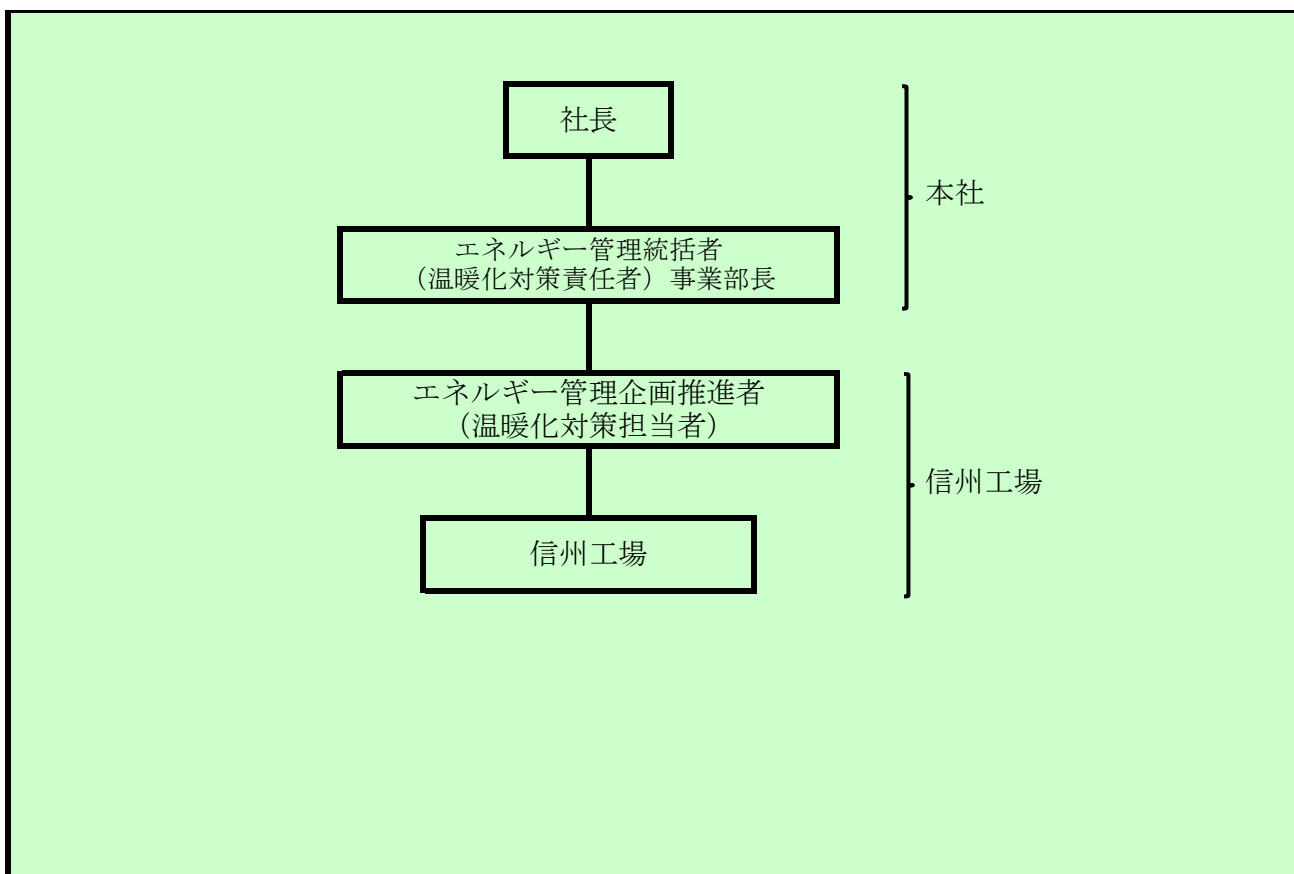
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	信州第2工場事務所にて掲示を行う。 対応部署 生産部 連絡先 0265-83-7211 閲覧可能時間 8:00～17:00
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

設備などの更新の際に環境への負担を軽減できるものを選択する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

隔月1回の全体会議・工場長会議にて、必要に応じて省エネ・新規設備などを議題としている。

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,566	t-CO ₂	売上高	29.51	単位	億円
2019年度	調整後排出量	3,566	t-CO ₂	基準原単位	120.84	t-CO ₂ /	億円
目標年度	目標排出量	3,459	t-CO ₂	目標原単位	117.21	t-CO ₂ /	億円
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	信州第一工場の再稼働計画及び、信州工場の一時的閉鎖の計画がある。年度毎、1%の削減目標とする。						
第一年度	排出量	4,045	t-CO ₂	売上高	32.22	単位	億円
	削減率	-13.44	%	原単位	125.54	t-CO ₂ /	億円
2020年度	調整後排出量	4,045	t-CO ₂	原単位削減率	-3.89	%	
	削減率	-13.44	%				
排出量等の増減理由	信州工場において、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発令以降、もやし類及びカット野菜類の出荷が増加し、もやしの栽培、工場稼働に伴うエネルギー使用量が増加した。 また、もやしの生育不良に伴い、もやし栽培室の加温が不可欠であったため、エンネツの燃料である重油の使用量が増加した。 第一工場については2021年度より黒にんにくの生産工場として稼働開始する。						
第二年度	排出量	3,694	t-CO ₂	売上高	21.49	単位	億円
	削減率	-3.59	%	原単位	171.89	t-CO ₂ /	億円
2021年度	調整後排出量	3,694	t-CO ₂	原単位削減率	-42.25	%	
	削減率	-3.59	%				
排出量等の増減理由	CO ₂ 排出量については前年比91%となった。 養老生産センターに商品の生産が移行し、信州工場の売上高が約30%減となったため原単位削減率が約40%悪化した。 工場において生産が減少したことで機械ラインの停止や、稼働時間の削減を実施したがエネルギー使用量を大幅に改善するには至らなかった。 信州第一工場については黒にんにく生産工場として2021年度より稼働を開始した。						
第三年度	排出量		t-CO ₂	売上高		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	38	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380752	信州第一工場の照明をLEDに変更	2020	20	2020～2021	20
2	エネ起	350699	信州第一工場の高圧受電設備更新	2020		2020～2021	
3	エネ起	360705	エア管の点検を強化し、エア漏れを無くす	2020		2020～2021	
4	エネ起	320301	断熱材を巻いてある配管について点検を行い、破損している場合は修繕を行う。	2020		2020～2021	
5	エネ起	380752	排水処理室の水銀灯をLED照明に変更した。			2021	
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,387	1	3,887	1	3,540		
1,500k1未満	1	179	1	158	1	154		
合計	2	3,566	2	4,045	2	3,694		

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	0	0	0	
合計	0	0	0	0
自動車総数	8	8	8	
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	マイカー通勤率96.5% 工場立地が交通の便が悪いため実施しておりません。
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	各方面の荷量を調整し空荷など無駄をなくしている。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄